

# 続100名城に滝山城

## 八王子 選定2か所目



続100名城に選定された滝山城跡の中の丸広場

同協会が2006年に発表した「日本100名城」に続き、全国の推薦地点から、知名度や歴史的な重要性などから選定した。滝山城は16世紀前半の築城。のちに北条氏康の支配

城郭協会は「続日本100名城」を発表、多摩地区からは八王子市の滝山城が選ばれた。同市では八王子城に続く2か所目の選定。都内ではこのほか「品川台場」が選ばれ、江戸城と合わせ名城は4か所となつた。

## 武田勢防ぐ・守りの要

4月6日は「城の日」として、公益財団法人日本城郭協会は「続日本100名城」を発表、多摩地区に続き、全国の推薦地点から、知名度や歴史的な重要性などから選定した。滝山城は16世紀前半の築城。のちに北条氏康の支配

下となり、三勇・氏照が大改修して武田勢の侵攻を食い止めるなど、土地の守りの要となつた。櫓や堀などはないが、土塁や堀の跡が地形として残つてゐる。

地元の滝山城跡文化協会、加住地区町会などが季節の草刈りやボランティアガイド、甲冑隊の再現などに取り組み、保全とPRに努めてきた。同市も昨年、先端IT技術を生かしたAR(拡張現実)システムを導入。専用アプリを入れたスマートフォンを城跡一帯の指定ポイントでかざすと、櫓や城壁、甲冑武士団が実際の風景に溶け込んで見えるようにした。

中世の山城として、複雑な構造と里山の景観から全般的にファンも多い。ボランティアガイドなどとして滝山城跡の保全とPRに携わる同市散田町の矢島尚司

さん(70)は、転勤が多く全國の城を見てきた経験からも、「スケールの大きさといい、複雑な守りのからくりといい江戸城の原型ともいえる名城」と胸を張る。

今回の選定について、滝

山城跡文化協会の高橋清一会長(72)は「前回の落選はくやしかつた。あらためてすごい城だと思う。各団体が力を合わせて盛り上げた結果で、本当にうれしいビッグニュース」と喜びを語った。

石森孝志市長は「市内の二つの中世城郭が名城として選定されたことは光栄。これからも史跡の保護、活用に積極的に取り組みた

い」とコメントを発表した。8日には、桜も見頃を迎えた城跡の中の丸広場などで「滝山城跡桜まつり」が開かれる。午後1時から武士団による火縄銃の発砲披露、甲冑隊の行列が予定されている。ファンや地元住民らにはうれしい祭りとなりそうだ。